Minami Kyushu University Syllabus											
シラバス年度	2023年度 開講キャンパス			宮崎キャンパス			開設学科		食品開発科学科		
科目名称	調理学実習							授業	形態	実習	
科目コード	297608	単位数	2単位	配当学年	2		実務経験教	員	0	アクティブ ラーニング	0
担当教員名	石田 慶子									ICT活 用	
授業概要	この授業の目的は、調理学で学んだ調理の意義、様々な食品の調理性や調理法を理解し、それらを調理に反映できるようになること、また調理における衛生管理や器具の使い方を実習を通して理解し身につけることです。 授業では、基礎技術を向上させ、日常の食事づくりで実践する態度を養い、目的に合った望ましい食事づくりができるように実習します。 管理栄養士としての実務経験を望ましい食事づくりに活かし、献立作成や調理などに反映させる授業を行います。										
関連する科目	調理学を事前に履修することが望ましい。										
授業の方法と進め方	実習内容については必要に応じて示範を行います。その後、グループで調理実習を行い、料理を喫食し評価します。実習後は評価したものをまとめ感想と共に提出します。必要に応じて、授業中に実技試験を行います。13回~15回の授業では、個人・グループごとに献立を考え調理し、完成後出来上がった料理について発表します。調理する内容については、調理レベルを確認しながら考えていきます。また、材料入手の関係で内容が前後することもあります。										
授業計画	調理の基礎										
【第1回】	調理学実習の目的,心構え,計量,調味等について										
授業計画	丼物を主食・主菜とした献立										
【第2回】	丼物料理の組合せについて										
授業計画	魚を主菜とした献立① 煮る										
【第3回】	煮魚の調理について										
授業計画	味付け飯を主食とした献立										
【第4回】	味付け飯の炊飯方法,調味の仕方について										
授業計画	主食・主菜を兼ねた料理を中心とした献立										
【第5回】	ルウを使った料理について										
授業計画	肉を主菜とした献立① 焼く・炒める										
【第6回】	薄切り肉の調理について										
授業計画	すしを主食とした献立										
【第7回】	すし飯の水加減,合わせ酢の加え方について										
授業計画	小麦粉を主食とした献立										
【第8回】	小麦粉の扱い方について										
授業計画	肉を主菜とした献立② 焼く・煮る										
【第9回】	挽肉の調理について										
授業計画	魚を主菜とした献立② 焼く										
【第10回】	焼き魚の調理について										
授業計画 【第11回】	外国料理① 中国料理の記	周味料,訂	剛理法について								

授業計画 【第12回】	外国料理② 外国料理の調味料、調理法について どこの国の料理にするかは相談して決める。					
授業計画 【第13回】	行事食・郷土料理 行事食または各地に伝わる郷土料理を調理する。					
授業計画 【第14回】	日常の食事づくり (弁当献立) 指定された食材で一食分の弁当を調理する。					
授業計画 【第15回】	自由献立 テーマにそってグループで自由に献立を考えて調理する。					
授業の到達目標	 食品の調理性、調理法を理解した上で調理に反映できるようになること、また衛生管理や器具の使い方を身につけること。 目的にあった望ましい食事作りを理解し、作ることができる。 					
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)					
授業時間外の学習 【予習】	・事前に実習内容を示すので、料理の作り方だけではなく、食品の調理性も含めて予習する。(30分程度)					
授業時間外の学習 【復習】	・感想 (評価したものも含む) をまとめる。再度作ることが望ましい。(1時間程度)					
課題に対する フィードバック	・実技試験については、終了後に良い点と改善点を伝えます。					
評価方法・基準	1) 実技試験 40点 2) 授業態度 40点 3) 感想(評価したものも含む) 20点					
テキスト	なし					
参考書	必要に応じて図書を紹介します。					
備考	フードスペシャリスト資格取得に必要な科目。					